

適用規格								
定 格	使用温度範囲△3	-40℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注3）			
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲		40% ～ 70%（注3）			
	適合コネクタ	DF59-2S-2V(**)	電 流		3 A			
			電 圧	規格	AC/DC 230V			
UL/C-UL				AC/DC 29.9V				
			TÜV	TBD				
性 能								
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○	
	表示	目視にて確認する。				○	○	
電気的 性能	接触抵抗△3	DC 6V 以下, 100mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。		50 mΩ 以下		○	—	
機械的 性能	繰り返し動作	10 回の抜き差しを行う。		①接触抵抗: 50mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。		①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
環境的 性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)		①接触抵抗: 50mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)		①接触抵抗: 50mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—	
備考								
(注1) 通電時の温度上昇を含む。								
(注2) 結露のないこと。								
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。								
	△の数	訂正記事		設計		検図		年月日
△3	2	DIS-H-00002838		TS. KUMAZAWA		TS. FUKUSHIMA		17. 05. 30
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。						承認	KI. AKIYAMA	10. 11. 05
						検 図	OM. MIYAMOTO	10. 11. 05
						担 当	KT. ISHII	10. 11. 05
						製 図	KT. ISHII	10. 11. 05
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目				図番		SLC-332594-50-01		
HRS	製 品 規 格 表			製品名		DF59-2P-2SP (50)		
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL667-0017-0-50	△3 1/1	